

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和3年7月29日(2021.7.29)

【公表番号】特表2020-524179(P2020-524179A)

【公表日】令和2年8月13日(2020.8.13)

【年通号数】公開・登録公報2020-032

【出願番号】特願2020-519007(P2020-519007)

【国際特許分類】

A 6 1 K 35/28 (2015.01)

A 6 1 P 15/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 35/28

A 6 1 P 15/00

A 6 1 P 25/00

【手続補正書】

【提出日】令和3年6月14日(2021.6.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

患者においてリビドー及び／又は性的満足感を高めるための組成物であって、治療有効量の単離されたヒト間葉系幹細胞の母集団を含む、組成物。

【請求項2】

患者において性機能低下を治療するための組成物であって、前記組成物が、治療有効量の単離されたヒト間葉系幹細胞の母集団を含み、かつ、短期又は長期の療法として患者に投与され、前記性機能低下が、活動性低下性欲障害、オルガスム障害、及び性的興奮障害からなる群から選択される性障害である、組成物。

【請求項3】

前記性機能低下が、活動性低下性欲障害である、請求項2に記載の組成物。

【請求項4】

患者が、ヒトである、請求項1～3のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項5】

患者が、女性である、請求項1～4のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項6】

間葉系幹細胞が、骨髄由来間葉系幹細胞、臍帯血由来間葉系幹細胞、脂肪組織由来間葉系幹細胞である、又は人工多能性幹細胞(iPSC)に由来する、請求項1～5のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項7】

間葉系幹細胞が、同種幹細胞である、請求項1～6のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項8】

間葉系幹細胞が、自家幹細胞である、請求項1～6のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項9】

間葉系幹細胞が、非間葉系幹細胞と同時投与される、請求項1～8のいずれか一項に記載の組成物。

**【請求項 1 0】**

間葉系幹細胞が、S T R O - 1 を発現しない、請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の組成物。

**【請求項 1 1】**

間葉系幹細胞が、C D 4 5 を発現しない、請求項 1 ~ 1 0 のいずれか一項に記載の組成物。

**【請求項 1 2】**

間葉系幹細胞が、線維芽細胞表面マーカーを発現しない又は線維芽細胞形態を有する、請求項 1 ~ 1 1 のいずれか一項に記載の組成物。

**【請求項 1 3】**

間葉系幹細胞が、遺伝子操作されていない、請求項 1 ~ 1 2 のいずれか一項に記載の組成物。

**【請求項 1 4】**

組成物が、単回投与で投与される、請求項 1 ~ 1 3 のいずれか一項に記載の組成物。

**【請求項 1 5】**

組成物が、2 回以上の投与で投与される、請求項 1 ~ 1 3 のいずれか一項に記載の組成物。

**【請求項 1 6】**

組成物が、6 カ月毎に投与される、請求項 1 ~ 1 5 のいずれか一項に記載の組成物。

**【請求項 1 7】**

組成物が、少なくとも年に1回投与される、請求項 1 ~ 1 5 のいずれか一項に記載の組成物。

**【請求項 1 8】**

組成物が、全身的に投与される、請求項 1 ~ 1 7 のいずれか一項に記載の組成物。

**【請求項 1 9】**

組成物が、注入又は直接注射により投与される、請求項 1 ~ 1 8 のいずれか一項に記載の組成物。

**【請求項 2 0】**

組成物が、静脈内に、動脈内に、又は腹腔内に投与される、請求項 1 ~ 1 9 のいずれか一項に記載の組成物。

**【請求項 2 1】**

組成物が、静脈内に投与される、請求項 2 0 に記載の組成物。

**【請求項 2 2】**

組成物が、間葉系幹細胞約 $2\ 0 \times 1\ 0^6$  個の投与量で投与される、請求項 1 ~ 2 1 のいずれか一項に記載の組成物。

**【請求項 2 3】**

組成物が、間葉系幹細胞約 $1\ 0\ 0 \times 1\ 0^6$  個の投与量で投与される、請求項 1 ~ 2 1 のいずれか一項に記載の組成物。

**【請求項 2 4】**

間葉系幹細胞が、ヒトドナーから得られ、ヒトドナーを患者にM H C マッチングさせることが、間葉系幹細胞を患者に投与する前に行われない、請求項 1 ~ 2 3 のいずれか一項に記載の組成物。

**【請求項 2 5】**

組成物による治療が、リビドー及び / 又は性的満足感を高める又は患者において性機能低下を少なくとも 2 5 % 減少させる、請求項 1 ~ 2 4 のいずれか一項に記載の組成物。

**【請求項 2 6】**

リビドー及び / 又は性的満足感の増加又は性機能低下の減少が、女性の性的な生活の質の質問票に従って測定される、請求項 2 5 に記載の組成物。